



1.3. 狙いを定めてモルックを投げる／2. ルール説明を受ける生徒。シンプルなルールですが戦略が重要／4. 高得点ゲットでガッツポーズ／5. 勝利を喜びハイタッチ／6. スキttlと呼ばれる道具。モルックを投げて、倒れた本数や書いてある数字で得点が決まります

小中学校モルック体験教室

北欧発の新競技を体験

INTERVIEW



尾上 優心さん(丸岡)

思っていたよりも難しく、狙いどおりスキttlを倒すことができたときはうれしかったです。仲間とコミュニケーションをとる機会が多く、みんなが気軽に楽しめるスポーツだと思います。これから昼休みはモルックをして、11月に開かれるつなぎモルック大会にもぜひ参加したいです。

10月18日(火)・19日(水)、小中学校グラウンドでモルック体験教室が開かれました。モルックは、フィンランド発祥のスポーツ。近年では世界大会や国内大会、本町でもつなぎふれあい祭りの新イベントとしてつなぎモルック大会を開かれるなど、さまざまな人が楽しめる競技として注目されています。

体験教室では、山崎聖矢さん(古中尾)の指導やルール説明をもとに、投げ方や戦略を学び、チームを組んで対戦。子どもたちは、ハイタッチや歓声を上げながら、競技を楽しみました。



【写真説明】1. 両手をあげて喜びゴールする國本さん／2.5. チームの思いが込められた、たすきをつなぐ／3.6. 圧巻の走りを見せた新立さんと齊藤さん／4. 全員でつかみ取った県大会出場を喜び記念撮影／7. 最後まで全力で走り切った洲上さん

令和4年度芦北水俣郡市中学校駅伝競走大会

男女共に県大会出場へ

10月13日(木)、総合グラウンド前で芦北水俣郡市中学校8校による駅伝大会が開かれ、津奈木中学校の女子チームは2年ぶりの優勝、男子チームは2位でゴールしました。男女共に11月11日(金)、熊本市で開かれる県大会への出場権を獲得。選手たちは、沿道からの熱い声援を受けながらゴールを目指し、たすきをつなぎました。

女子チームは、スタートから首位を独走し、2人が区間賞を獲得。男子チームは連覇とはなりませんでしたが、一人ひとり持てる力を十分に発揮し、最後まで奮闘を見せました。個人では、男子1区の新立峻さん(大泊)と女子1区の齊藤里菜さん(桜戸)が区間新記録を達成しました。

【大会結果】

順位	選手	時間
優勝	津奈木	44分06秒
2位	水俣二	44分54秒
3位	水俣一	46分15秒
優勝	水俣二	1時間5分23秒
2位	津奈木	1時間7分43秒
3位	水俣一	1時間8分12秒

津奈木中学校出場選手一覧 ※敬称略

【男 子】			【女 子】		
1区 (4.2km)	新立 峻 (3年)	12分37秒(★)	1区 (3.0km)	齊藤 里菜 (1年)	10分20秒(★)
2区 (3.0km)	林 侑紀斗 (2年)	9分52秒	2区 (2.1km)	眞野 愛佳 (1年)	7分20秒
3区 (3.0km)	中原 一飛 (3年)	11分00秒	3区 (2.1km)	楠本 愛羅 (1年)	7分39秒
4区 (3.0km)	津々木 俊翔 (1年)	10分04秒(★)	4区 (2.1km)	伊藤 愛 (3年)	7分37秒(★)
5区 (3.0km)	柳迫 勇任 (1年)	10分34秒	5区 (3.0km)	國本 詩織 (3年)	11分10秒
6区 (4.2km)	洲上 颯大 (2年)	13分36秒	※ (★) は区間賞。		